

北秋田市教育委員会
令和4年12月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 令和4年12月22日(木)
2. 招集場所 北秋田市役所第二庁舎 第三会議室
3. 開会及び閉会 開会：午後1時27分 閉会：午後3時30分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 委員：佐藤 正俊
委員：佐藤 英樹 委員：蒔苗 隆
委員：藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 総務課総務係長(書記)：工藤 留理子
総務課長：小笠原 隆 北部学校給食センター所長：笹代孝徳
学校教育課長：山田 理 義務教育係長：藤田 学
生涯学習課長：小塚 重光 生涯学習係長：中島 礼美
スポーツ振興課長：野呂 雅弘 文化係長：渡辺 靖光
世界遺産推進係長：榎本 剛治
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 (1) 教育長報告
① 教育長動静
(2) 各課長所管報告
・総務課
① 12月行事報告及び1月行事予定
② あきたリフレッシュ学園
③ 教育留学推進事業
・学校教育課
① 12月行事報告及び1月行事予定
② 学校の状況
・生涯学習課
① 12月行事報告及び1月行事予定
・スポーツ振興課
① 12月行事報告及び1月行事予定

9. 附議案件

(1) 議案第40号 公文書の開示について

10. その他

11. 会議録

佐藤教育長	ただいまから、12月の定例教育委員会を開会します。 それでは、署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は藤本委員にお願いします。
藤本委員	はい、分かりました。
佐藤教育長	次に、次第2番「前回委員会会議録の承認」です。事前に事務局から配付されている11月定例教育委員会と第2回総合教育会議の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。
委員	ありません。
佐藤教育長	ないということですので、会議録については承認とさせていただきますもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	承認とします。 続いて、次第3番「諸報告」です。(1)私、教育長から動静について報告いたします。 1ページをご覧ください。10月27日、合川小ふれあい展の裁縫展示に行きました。90歳の米倉ミサさんが、ミシンや手縫いにより約130点ものすばらしい作品を作っておられました。娘さんが音楽の先生でしたが、娘さんのステージ衣装も手作りのものがありました。合川公民館と学校が連携して行っている行事はすばらしいと感じています。誰かが光をあててやらないと誰も知らないうちに過ぎてしまう日常が、こうして子どもたちの目に触れることで地域にこんな人がいるのだということを知ってもらえるような取り組みは、コミュニティスクールならではの取り組みだと感じて見てきたところです。10月の最後の週は、国立市立第七小学校の櫻木先生が鷹巣小で一週間研修を行いました。私からは当市の状況などを説明しながら、国立市でも活かしてほしいとお話したところです。28日、今年度最後の市教育員会学校訪問でしたが、今年度は2回に分けて実施して良かったと感じています。同日午後から北秋田地区の少年防犯弁論大会が鷹巣中で行われました。今年は会議室を会場にして初

佐藤教育長	<p>めてリモートで行われました。(発表する) 子どもたちの前にカメラを置いて全校生徒が教室で見ている、鷹巣中だけでなく合川中、阿仁中でも見ていたということで大変良い取り組みであったと感じています。合川中の片岡さんが最優秀賞を獲得し、素晴らしい発表でした。31日は子ども人権デー少年の主張発表会が森吉中でありまして、こちらは体育館のステージに立って発表してくれました。この日発表した森吉中の生徒が県の方でも入賞されております。29日、阿仁中閉校記念行事がありました。阿仁中に大阿仁小と阿仁合小の子どもたちも参加して、阿仁中の歴史を振り返るとともに、現在の子どもの様子も見せる、3年生が11月5日に行われた秋田活性化中学生選手権で発表したことを皆さんに披露し、阿仁中の子どもたちはここまで育っています、といったことをお披露目してくれたと思っています。その発表は県大会でも審査員特別賞を受賞しました。内容は、露熊プロジェクトで行っている鍋岩にプロジェクションマッピングで映し出して活性化させようというものでしたが、費用が1,800万円かかるため、その資金をどうやって集めるか、子どもたちが調べて考えて、劇にして発表した非常に素晴らしい発表でした。ぜひ市民の皆さんにも見せたいと思う内容でした。その発表の後には、どんな義務教育学校阿仁学園を作りたいか、小・中学生が一緒の話し合いを通して方向性を見つけていくといったことが行われ、義務教育学校とは何なのかと不安に思っていたと思われる地域の方々にも、こんな学校が出来ていくのだという姿を具現化してくれたと感じています。過去、現在、未来という流れの中で閉校記念行事が行われた、これまで見たこともないような閉校記念行事であったと非常に感激しました。みんなが来年度以降に希望を持てるような会であったと感じています。同日午後からは、成田為三墓前演奏会に行ってきました。31日、今年度は長期教育留学を休止していましたが、9月から生活改善型を再開し10月から11月にかけて神奈川県から一人来ましたので面接をしました。リフレッシュ学園や総務課の職員が、向こうには体験できないいろいろな体験をさせてくれたのではないかと思います。11月3日、浜辺の歌音楽祭が3年ぶりに開催されました。5日、縄文シティサミット in 霧島、全国10市町村が加盟しており、首長が出席して交流しておりますが、今回は市長の代理で私が出席し、伊勢堂岱遺跡について発表してきました。今回の講師の水ノ江先生は大学教授ですが、平成29年に文化庁にお勤めになっていた時に伊勢堂岱遺跡にも来てくださった方でして、(遺跡に)熊が出没した時に現場にいた方で、伊勢堂岱遺跡については高速道路の橋脚を残して保存したところを非常に高く評価していて、全国各地の講演等で伝えているといった話をされていました。二日目は、霧島市にある上野原遺跡で「縄文の森」という秋まつりを開催しており視察をしてきましたが、とても来場者が多くて驚きました。また運営で驚いたのは、九州地方の各県にあるそれぞれの遺跡の博物館の人たちが集まって、自分たちのブースを作っているいろいろな体験活動をさせていることでした。九州のどの県で開催する時でもそれぞれ行ってブースを作って応援しているということで、今後、北海道北東北でも考えていければと感じてきました。来場者もとても楽しみにしているようでした。春まつりと秋まつりがあったとどちらも来場者が多いそうですが、フェスティバルがしっかりと出来ていると感じてきました。8日、県市町村教育委員会連合会・都市教育長協議会合同研修会は、橋田スポーツ庁地域スポー</p>
-------	--

佐藤教育長	<p>ツ課長を講師に、中学校部活動の地域移行について研修し、委員の方々にも参加いただきありがとうございました。10日、全国市町村教育委員会研究協議会、文部科学省主催で前橋市で開催されました。東京学芸大学の高橋純教授が「ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びによる新しい学びの実現」ということで、この方はGIGAスクール構想の立ち上げから携わってきた方のように、その思いを講演していただきました。特別なソフトを入れなくても、基本的なソフトだけでできるといったことを主張されていました。従来型の授業に端末機器を使う授業がどこに行っても見られる、パソコンを使って話し合わせたりしているが、目指しているところはそこではない。従来型の授業でなくても最初の課題から誰が何を考えているのか、ネットに入って子供たちが自分たちで学びを作っていく、そういったことを目指しているのだと、クラウド活用授業と表現されていました。教師は、誰がどんなことを考えて動いているのか、外から見て支援する、教師が進めていくのではなくて、子どもが自分たちで授業を進めていく、授業事例もビデオで示してくれましたので、国が目指している方向はこういった方向だったのかと改めて確認することができました。二日目は、第3分科会に126名の教育長が参加していましたが、「不登校児童生徒への支援における学校と関係機関との効果的な連携について」といったタイトルで分科会がもたれて、二つの市から発表があったのですが、その後で本市のあきたリフレッシュ学園のパンフレットを持って行きましたので参加した皆さんにお渡しして、あきたリフレッシュ学園は県内の子どもたちが対象ですので、教育留学の生活改善型について宣伝してもらいました。16日、二本松市教育委員会の教育視察がありまして、教育長と教育委員3名、事務局2名が本市の教育の状況を視察に来られました。複式学級になったから統合するのではなくて、小規模でも残す当市の阿仁地区の方向に非常に感動され、同調されておりました。二本松市も統廃合で非常に悩んでいるが光が見えたと、直接教育長からお話をいただくことが出来ました。そういった課題意識があった方々ですので、午後からのハードスケジュールの中で阿仁合小と阿仁中を見ていただきました。小規模でも子どもたちはこれくらい力がついているということを見てもらいながら、「きらり☆きたあきた」を1冊贈呈し校長が説得力のある話をしましたので、ふるさと教育、キャリア教育を感じていただけたのではないかと感じています。</p> <p>2ページをご覧ください。12月1日、四高齢者大学合同研修会は、これまで合川、森吉、上小阿仁の三高齢者大学では合同の研修会を行っていましたが、今年度からは阿仁も入って旧阿仁部と言われた四地域の高齢者大学が合同で研修が行われました。非常に意義深いことだと感じました。合川公民館のホールがいっぱいになり熱気に満ちた研修会でした。合川公民館の佐藤館長が尽力してくれて、館長の人脈もありますしそれぞれの組織をつないでいって研修しようといった生涯学習は素晴らしいと感じているところです。6日、スキー大会実行委員会がありまして、市民スキー大会は2月4日の予定で計画しています。子どもたちの数は本当に減っていて、競技スキーをやっている子どもたちは本市と上小阿仁村合わせても最初から全学年の賞状を作っていくことができる、名前を入れた賞状を作っていくことができる人数の状況であります。9日、森吉山阿仁スキー場リフト券贈呈ということで、今年も市内の全児童</p>
-------	--

佐藤教育長	<p>生徒とあきたりフレッシュ学園の学園生の分の1日無料券をいただきました。スキーのレンタル料も無料ですのでぜひ使ってほしいと思っているのですが、昨年度はいただいたうちの1割程度しか利用されなかったということで大変残念に思っています。スキーを買わなくてもレンタルして一日楽しむことが出来るので、ぜひ市内の子どもたちは使ってほしいと思っています。今回は秋の紅葉シーズンまで有効の券のようです。同日の夜、市の医療団体との業務協議会がありまして、学校検診等について報告した上で様々な協議が行われました。10日、陸上自衛隊第9音楽隊演奏会が文化会館で行われましたが、定数に対して約3倍の申し込みがあったということで非常に人気の高い音楽会でした。文化会館がほぼ満席になる状況で、素晴らしい演奏でした。11日の生涯学習フェスタは、詳細は後で生涯学習課長から報告があると思います。12日、13日と12月定例議会本会議の一般質問がありました。12日は虻川議員、久留嶋議員、杉渕議員、佐藤光子議員、13日は永井議員、福岡議員、板垣議員、佐藤文信議員、二日間で8議員へ答弁しましたが、今回は生涯学習から学校教育、廃校舎の活用、スケートボードの練習場など全課に関わる質問がございました。17日、浜辺の歌音館少年少女合唱団クリスマスコンサート、小・中学生の団員が4名とMMCによるコンサートでしたが、観客が20名ほどで少し寂しく感じました。現在団員は20名ほどいるようですが、参加する団員が少ないようで、多くの団員が参加することが来年の課題だと指導する木村さんが話していました。18日、阿仁合小閉校記念式がありました。歴史を写真などで振り返るとともに、小学生による呼びかけで阿仁学園への思いまでつないでいった会でした。午後3時半からの式が終わった後に、暗くなって雪が降る中、学級毎にリクエストしたという花火が打ち上げられて、子どもたちの思いを花火にのせた演出でありました。寒くて見ているのは大変でしたが、子どもたちは大喜びで心に残る式になったのではないかと思います。</p> <p>以上私の動静についてお話しましたが、皆さんから質問やご意見ございませんか。</p> <p>なければ、次に(2)各課所管事項の報告について、初めに総務課からお願いします。</p>
小笠原総務課長	<p><12月行事報告及び1月行事予定について報告> 資料のとおり。</p> <p><総務課報告概要></p> <p>1. あきたりフレッシュ学園</p> <p>(1) 利用状況 学園生15名(中学生11名、小学生4名)前月比1名減。 体験入園 市内小学生1名 市内中学生1名 市外小学生1名。</p> <p>(2) 活動報告 資料のとおり。</p> <p>(3) 教育留学推進事業 短期チャレンジ留学Ⅱに小学生3名、中学生10名、計13名が参加し、12月24日から27日まで実施予定。</p>

佐藤教育長	<p>1月の行事予定の中のキャリア教育推進連携表彰は文部科学大臣表彰ですが、通常キャリア教育というと学校が表彰されるのですが、夏休み中に行っている職場体験等、市教育委員会が先に立って行ってきた活動が表彰されることは非常に珍しいことです。これに加えて、コムコムが優良公民館、鷹巣小のコミュニティスクール、学校運営協議会と三つが国の表彰を受けることになりました。年末のビックなニュースでありました。表彰式に私が出席しようと思っておりますが、上京したら国立市の第七小学校を視察し、櫻木先生の激励をしながら校長先生に感謝申し上げたいと考えています。</p> <p>ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。</p>
佐藤英樹委員	短期チャレンジ留学の参加者13名は、どちらから参加されますか。
小笠原総務課長	出身都道府県の内訳は、東京都7名、神奈川県2名、長野県1名、愛知県1名、大阪府2名となっています。
佐藤教育長	愛知県と長野県からの参加者は初めてですね。昨年度はいなかったですね。
佐藤英樹委員	インターネットを見て、申し込まれているのですか。
小笠原総務課長	<p>(募集は)秋田県のホームページに掲載しております。掲載してから約2週間で定員に達しまして、今回初めての参加者は4名、過去に参加したことがある方は9名となっています。</p> <p>夏と冬の短期チャレンジ留学を合わせて8回目の参加者もいるようです。</p>
佐藤教育長	<p>他にございませんか。</p> <p>なければ、次に学校教育課からお願いします。学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容につきましては、プライバシーに配慮して内容を非公開としてもよろしいでしょうか。</p>
委員	はい。
佐藤教育長	<p>皆さんの同意をいただきましたので、職員及び児童・生徒に関する内容については非公開で報告します。</p> <p>では、学校教育課長から所管報告をお願いします。</p>
山田学校教育課長	<p><12月行事報告及び1月行事予定について報告></p> <p>資料のとおり。</p> <p><学校教育課報告概要></p>

山田学校教育課長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒数 12月1日現在 1,566名 前月比1名増。 2. 不審者等の情報 なし。 3. クマやサルを目撃情報への対応 なし。 4. 義務教育学校阿仁学園の開校に向けて 資料のとおり。 5. 森吉地区学校再編に向けて 資料のとおり。 6. 児童・生徒の活躍 資料のとおり。 <p><非公開資料説明></p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。</p>
佐藤正俊委員	<p>不登校について、会話による保護者とのやり取りはとても大事なことだと思います。私はメールを始めたばかりですが、やり取りがイラストの表記ばかりで何だかわかっているような感じがしてしまいます。実際に話をすることが親にとっては大事なことですし、子どもにも必要なことだと感じています。やはりメールではなくて言葉で話してほしいということを改めて各学校に伝えてほしいと感じました。</p>
山田学校教育課長	<p>そのように取り組んでいきたいと思います。</p>
佐藤教育長	<p>毎年この時期になると、不登校に認定する数は累積なのでどうしても増えるのですが、今年度は特に増えてきている学校があるので、学校教育課長には学校を通してどういった体制になっているのか、組織的な取り組みになっているのか確認しながら進めてほしいと思っています。私も先日その学校の校長には組織的な対応をしてほしいと話はしていますので、学校教育課でも対応をお願いします。学校が楽しくなくなっているのかどうか分かりませんが、「学校は楽しい」といった学校でなければならぬと思います。不登校の原因を探っていく中でも、魅力的な学校を作ろうという組織的な発想で取り組んでほしいと思っています。</p>
藤本委員	<p>学校のコロナ対策について、感謝していることをお伝えしたいと思います。この2か月の間、息子の小学校から7、8回至急のメールがきています。クラスに陽性者が出た時に感染を広げないために、今日明日は児童クラブに行かないで学校で預かる、異学年が交流することを避けるために、放課後学校で子どもを見てくださるということで、息子を学校に迎えに行くと校長先生や教頭先生が職員室に残っていて見てくださったり、児童クラブは利用できなくてもその後学級閉鎖にはなっていないので、子どもを早く迎えに行かなければならないのではなく、いつも迎えに行く時間まで学校で見てくださるのは、私たちも安心ですし大変感謝しております。</p>
佐藤教育長	<p>他にございませんか。 なければ、次に生涯学習課からお願いします。</p>

小塚生涯学習課長	< 1 2月行事報告及び1月行事予定について報告 > 資料のとおり。
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。
藤本委員	先日コムコムに伺った際に、モルックが展示してありました。現物とゲームの仕方だけでなく、あきたリフレッシュ学園の子どもたちが行っている写真も一緒に展示されているのがとても良かったと思いました。教育委員会の情報の発信をこれからも続けていただきたいと思います。
小塚生涯学習課長	秋田フィンランド協会の事業としてクリスマスの展示とともに、フィンランド発祥であるモルックの展示もいたしました。夏に生涯学習課の職員があきたリフレッシュ学園を訪ねてモルックの体験をしましたので、その際の写真を活用させていただきました。引き続きより良い展示を心がけていきたいと思ひます。
佐藤教育長	他にございませんか。 ないようでしたら、次にスポーツ振興課からお願いします。
野呂スポーツ振興課長	< 1 2月行事報告及び1月行事予定について報告 > 資料のとおり。
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。
佐藤正俊委員	12月19日の湯口内・松森スキー場運営協議会があったようですが、国道沿いにある湯口内スキー場のビニールハウスについては何か問題にされたのでしょうか。
野呂スポーツ振興課長	協議案件としては上げられませんでした。少し前にスポーツ振興課で現地に行つてビニールシートを張る準備をしていたのですが、まだ作業に取り掛かれていない状況です。
佐藤正俊委員	(劣化の) 酷い状況が国道から丸見えです。何年か前にも私がお話した時にはお金がないということでしたが、あれを見ると大事にされていないなと感じてしまいます。管理している人たちから直してほしいといった要望は出ているものですか。高価なピステンなので、誰が見てもきちんと管理されているといえるようにしてほしいと常々思っていました。早めに対応をお願いします。
野呂スポーツ振興課長	きちんと管理するように注意いたします。
藤本委員	小学校のスキー教室ですが、今高校3年の長女が小学生の時からこの6年間の間に随分変わったと感じた事を一つお話したいと思います。米内沢小では今年度でスキー

藤本委員	<p>教室が最後ということで、以前は1、2月中に数回あったのですが、今年度は2回しかやらないということでした。今の1、2年生はそれを見越してスキーを持っていないので、3年生以上だけが活動するというので、アルペンかクロカンか雪遊びかの3者選択。もし、何か用具を買わなければならないのであれば雪遊びにしてください、といったアンケートがきました。スキー教室は2日しか行わないが雪上での運動には取り組んでいくといった方向性はあるようです。私も秋田市から嫁いで来て、初めてクロカンをやってみたりしましたが、そういった体験も無くなりつつあるといったことをこの6年間に随分変わったということを紹介したいと思います。息子は去年25cmだった足のサイズが今年28cmになって、残念ながら雪遊びを選択することとなりました。</p>
山田学校教育課長	<p>私が前田小にいた時に米内沢小はそういった方向に動いているということを伺っていました。前田小は人数が少ないので、お下がりでなんとかやりくりしている状況でした。スキー教室の状況については、綴子小は数年前から行っておりませんし、経済的な面など様々な要因から規模が縮小になってきているようですが、今後どうしていくかということは各学校でも悩んでいるところではあるかと思えます。</p>
佐藤教育長	<p>雪国ですからスキーは体験させたいし、せっかく（スキー場の）無料券をいただいているので、上手く活用してほしいと思いますが、森吉山阿仁スキー場まで行くと遠いということがネックの一つになっているのでしょうか。阿仁合小は湯口内スキー場を何日か使って、森吉山阿仁スキー場へも行くといった計画を立てているようです。</p>
佐藤正俊委員	<p>短期チャレンジ留学で子どもたちが森吉山阿仁スキー場でお世話になります。全てレンタルなのでスキー場で全部準備してくれます。事前に身長や足のサイズなどを報告しています。全校は無理でも学年毎など方法を考えて、学校が腰を上げるか上げないか、けがの心配もあってなかなか踏み切れないのか、良い方向に進むことが出来ないかと思えます。せっかく環境に恵まれた雪国なのでから。</p>
佐藤英樹委員	<p>6月まで県スキー連盟の会長を務めておりましたが、雪国では特に小・中学生が冬期間運動をしないことによって肥満につながります。また、将来的な運動能力の低下につながりますから、スキーにこだわらなくてもよいので、冬期間の体育の授業は雪と戯れるアドベンチャーなど、先生方にいろいろ工夫してもらい、体育の時間に汗をかくほどに運動をさせてもらえれば、将来的に素晴らしいサッカー選手や野球選手が出てくると思います。教育委員会としてはそういった姿勢で校長先生方を指導いただければと思います。</p>
山田学校教育課長	<p>運動の機会を出来る限り維持していくことを支援していきたいと思えます。</p>

佐藤教育長	鷹巣小や鷹巣東小は薬師山スキー場に行ってスキー教室を行っていますから、昔盛んであった阿仁部の方が厳しくなってきた状況は感じますね。阿仁合小の閉校行事の中で湊祐介君の図画が掲示されてあったと報道にありましたが、ああいったスキーの大選手もいるわけですが、大選手にならなくてもスキーを楽しむことはしてほしい。私は午後からのスキー教室が楽しみで、子どもたちよりも先に準備して外に出ていましたが、そういった先生方も少なくなっているかもしれません。逆に学校運営協議会等地域で出来る人をお願いするなど、折を見てそういった話題を出してみるのはいかがでしょうか。先生方の力を借りるとなると厳しいかもしれませんので、そこはスポーツ振興課も協力してほしいと思います。
蒔苗委員	自衛消防訓練の内容と、2日間に集中して実施した理由を教えてください。
野呂スポーツ振興課長	日程は2日間ですが、会場はそれぞれ別となります。それぞれの体育館の利用者に参加していただいて、職員の通報訓練ということで職員が火災の発生を消防署に連絡し、避難の誘導、指示、外に避難した後に水消火器による初期消火訓練ということで火元に向けての消火器の開栓の仕方や放水の仕方を訓練しました。
蒔苗委員	水消火器ですか。
野呂スポーツ振興課長	本物を使用すると、その後の掃除が大変なので訓練では水消火器を使っています。
佐藤教育長	消防署も連携しているのですか。
野呂スポーツ振興課長	消防署は通報を受信するだけで現場には来ておりません。
佐藤教育長	現場に来てもらった方が良いのではないですか。毎年、文化財の消防訓練は大々的に、地域の人も参加したり放水したり消防車も来ますし、消防署員にも入ってもらって指導してもらって改善につなげていく方が良いのではないのでしょうか。来年度以降検討してみてください。
野呂スポーツ振興課長	はい。施設内の消火器の訓練等を含めて検討していきたいと思います。
蒔苗委員	今回の訓練の指導者は誰だったのですか。
野呂スポーツ振興課長	指導者は我々職員でした。
蒔苗委員	あまり体育館で火元になるようなものはないのではないかと思います、むしろ倒れた人の救命処置だとかを訓練した方が良いのではないのでしょうか。
野呂スポーツ振興	消防の火災訓練は定期的に義務付けられているところであります。

課長 蒔苗委員	訓練は2日間に分けて実施されていますが、集中してやらなければならないものなのですか。どういったことでのこの日程なのでしょう。
野呂スポーツ振興 課長	それぞれの体育館で実施しますので、体育館の利用者の状況を見計らって実施しています。誰もいないとなると訓練になりませんので。
蒔苗委員	利用者が多いのが火曜日、木曜日だったということですか。
野呂スポーツ振興 課長	今回はそういったところで調整をしました。
蒔苗委員	予め参加する人は決まっているわけですね。
野呂スポーツ振興 課長	はい、普段から体育館を利用している方になります。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ次に、次第4番「案件」に移ります。(1) 議案第40号 公文書の開示について 説明をお願いします。学校教育課長。
山田学校教育課長	<議案第40号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
委員	ありません。
佐藤教育長	なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので、原案のとおり議決とします。 続いて、次第5番「その他」に移ります。(1) 次回の定例教育委員会について、事務局からお願いします。
事務局	次回の定例教育委員会は、1月26日木曜日、午後1時30分から北秋田市役所第2庁舎 1階 第3会議室を予定しております。
佐藤教育長	(2) その他ですが、何かありますか。 なければ、これもちまして、12月定例教育委員会を閉会いたします。

--	--

(午後3時30分開会)